

# SDGs 世界を変えるための17の目標



**1 貧困をなくそう**  
あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ



**2 飢餓をゼロに**  
飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する



**3 すべての人に健康と福祉を**  
あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進する



**4 質の高い教育をみんなに**  
すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する



**5 ジェンダー平等を実現しよう**  
ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る



**6 安全な水とトイレを世界中に**  
すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する



**7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに**  
すべての人に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する



**8 働きがいも経済成長も**  
すべての人に包摂的かつ持続可能な経済成長を提供し、生産的な完全雇用および働きがいのある仕事を推進する



**9 産業と技術革新の基盤をつくろう**  
強靱なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る



**10 人や国の不平等をなくそう**  
国内および国家間の格差を是正する



**11 住み続けられるまちづくりを**  
都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする



**12 つくる責任つかう責任**  
持続可能な消費と生産のパターンを確保する



**13 気候変動に具体的な対策を**  
気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る



**14 海の豊かさを守ろう**  
海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する



**15 陸の豊かさを守ろう**  
陸上の生態系、森林、その他の土地と生物多様性の保護・回復に努め、持続可能な陸上の資源管理を推進する



**16 平和と公正をすべての人に**  
持続可能な開発のための平和で包摂的な社会、誰もがアクセス可能な司法、効果的かつ責任ある制度を構築する



**17 パートナシップで目標を達成しよう**  
持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する



「らでいっしゅぼーやの仕事は、SDGsに当てはまるものがたくさんあります。SDGsなどといわれる前から、らでいっしゅぼーやは一貫して、持続可能な農業や漁業を行う生産者さんと私たち

そうですね。一つひとつの商品の産地を個人的に調べるのはとても大変です。私がらでいっしゅぼーやと出会ったのは、娘が3歳のときだから、もう18年前です。娘にアトピー症状が出て、食品や洗剤などに気を付けるようになったのですが、働きながらの子育てはとにかく忙しくて、安心して使えるものを探したくてもその時間がない。当時はオーガニックのお店も少なくて困っていたとき、らでいっしゅぼーやを紹介していただきました。安全性や来歴が一定の基準で検証された商品だけを扱っているという安心感に、本当にありがたかったですね。それに、届いた牛乳やお野菜はびっくりするほどおいしかった。自分だけでは探し出せない良品と出会えるなんて、すばらしいと思いました。



**梅原由美子**  
日本アイ・ピー・エム(株)、民間のシンクタンクを経て、現在はValue Frontier(株)取締役、里山エナジー(株)取締役、慶應義塾大学SFC研究所×SDGラボ上席所員。サステナブルな企業経営のためのコンサルティングや、地域資源を活かした環境・エネルギー事業開発等を手掛ける。

会員とをつなぎ、環境への負荷が少ない商品の流通に貢献してきました。これは12の「つくる責任、つかう責任」に加え「届ける責任」も果たしてきたのだと思います。その象徴が「ばれっと」ですよ。全国固有の野菜を届ける「いと愛づらし野菜」は、15が意味する「生物多様性の維持」にあたるでしょう。また、エビやバナナなどのフェアトレードも、産地である途上の環境資源を守り、不平等の解消や食の安全性、生産者の健康被害や格差の解消など、多くのことに関わっています。私たちは会員は、らでいっしゅぼーやから購入すること、知らず知らずのうちにさまざまなSDGsの課題解決に参加しているのです。天然醸造のお味噌でもいいし、循環型農業を行っている生産者さんのお米、MSCラベルのある魚でもいい。お気に入り商品の「向こう側」に興味を持ってみてください。そして、それを家庭の食卓や職場で話題にのぼらせてみましょう。そんな小さな気づきの広がりが、世界を変えていくのではないのでしょうか。

## 講師紹介：末吉 里花(すえよし りか)氏

一般社団法人エシカル協会代表理事

慶應義塾大学総合政策学部卒業。TBS系『世界ふしぎ発見!』の

ミステリーハンターとして世界各地を旅した経験を持つ。フェア

トレードやエシカルを中心に活動を展開し、日本全国の企業や自治

体、教育機関などで講演、各地のイベントでトークショーを行う。

著書に『祈る子どもたち』（太田出版）。新刊『はじめてのエシカ

ル』（山川出版社）。消費者庁「倫理的消費」調査研究会委員（2015.5

～2017.3）、東京都消費生活対策審議会委員、日本エシカル推進

協議会理事、日本サステナブル・ラベル協会理事、NPO法人

FTSN(Fair Trade Students

Network)関東顧問、1% for the

Planet アンバサダー、ピープルツリ

ーアンバサダー、日本ユネスコ国内

委員会広報大使

<http://ethicaljapan.org>

